

【特別巡回展】おのみち歴史博物館—今治市村上水軍博物館



村上海賊 の 武具

瀬戸内海の覇者

今治市村上水軍博物館（今治市）とおのみち歴史博物館（尾道市）では日本遺産に関連する事業の特別展として両館を巡回する「瀬戸内海の覇者 村上海賊の武具」展を開催します。昨年度、『“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島—よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶—』が日本遺産の認定を受けました。

村上海賊とは、瀬戸内海の芸予諸島を、本州側の因島、中央の能島、四国側の来島をそれぞれ本拠地にしていた同じ「村上」の姓を名乗る三家のことです。村上三家は同族意識が高く、結束して芸予諸島の支配権を守り、戦国時代の宣教師ルイス・フロイスが記した『日本史』に日本最大と言わしめる勢力を誇りました。

本展は瀬戸内海の海を舞台に活躍した村上海賊の武具をテーマに、甲冑、刀剣から海戦用の武器類などを紹介します。

主な出品資料

- 紫糸威胴丸（伝久留島家伝来） 愛媛県美術館蔵
- 木造毘沙門天立像（兜前立） 成願寺蔵
- 因島村上家太刀【尾道市指定重要文化財】 銘正信 鎌倉時代 因島水軍城蔵
- 備前国長船住左近将監長光 室町時代 因島水軍城蔵
- 水軍鎧（鎖かたびら鎧） 因島水軍城蔵
- 黒韋威胴丸【今治市指定文化財】 室町時代中期 本館蔵
- 虎蹲砲【今治市指定文化財】 安土桃山時代 本館蔵

入館料▷常設展示観覧料（一般 300 円）にて観覧可
高校生もしくは 18 歳未満の方は無料。

「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」所持者及びその介助者（障害者 1 人につき 1 人に限る）は観覧料が無料。入館の際ご提示ください。



JAPAN HERITAGE

日本遺産

“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島
—よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶—

木造毘沙門天立像（兜前立） 成願寺蔵



黒韋威胴丸【今治市指定文化財】 室町時代中期 本館蔵

今治市軍 村上水 物館

〒794-2203

愛媛県今治市宮窪町宮窪 1285

TEL0897-74-1065

